

体育・スポーツ・健康のすばらしさと重要性を伝えられる人材を育成します。

		1年次	2年次	3年次	4年次		
		基礎	基礎・展開	展開・応用	発展		
専門科目	【教育学基礎】						
	教育学概論	教職論		教育課程論	教育の社会と制度		
	教育哲学	教育哲学		体育社会学			
	教育社会学	教育社会学					
	【心理学等】						
	教育・学校心理学	特別支援教育の基礎	体育心理学	教育相談	生徒・進路指導の理論及び方法		
	【伝統】						
	教育史						
	【ゼミナール・選択基礎演習】						
	教育研究基礎演習Ⅰ	教育研究基礎演習Ⅱ	教育研究基礎演習Ⅲ	教育研究演習Ⅰ プロジェクト研究Ⅰ	教育研究演習Ⅱ プロジェクト研究Ⅱ	教育研究演習Ⅲ プロジェクト研究Ⅲ	教育研究演習Ⅳ プロジェクト研究Ⅳ
	スポーツ健康科学演習						
		【施設・教育実習等】					
	介護等体験実習		教育実習事前事後指導(中等)	教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ	教育実習事前事後指導(小学校)	教育実習(小学校)	
【指導法(基礎)】							
道徳の理論及び指導法				特別活動の指導法	総合的な学習の時間の指導法	教職実践演習(初等)	
【スポーツ健康科学(基礎)】							
体育原理	体育史			運動学(運動方法学)			
【スポーツ健康科学(専門)】							
生理学	衛生学	公衆衛生学	学校保健	体育経営管理学	栄養と運動		
	バイオメカニクス		子どもの保健 障害者スポーツ論				
	【教科教育】						
	保健体育科教育法Ⅰ	保健体育科教育法Ⅱ	保健体育科教育法Ⅲ	保健体育科教育法Ⅳ			
【体育実技】							
	体育実技(器械運動・体づくり運動)	体育実技(陸上)	体育実技(ダンス・舞踊)				
	体育実技(水泳)	体育実技(柔道)					
	体育実技(球技)	体育実技(スキー・スノーボード)					

卒業認定・学位授与方針

卒業までに身に付ける能力

Diploma Policy ①

教育に関する確かな知識やそれを伝える豊かな表現力を持ち、激しく変化していく社会の教育課題に的確に対応できる高い技術を身に付けている。

Diploma Policy ②

子どもの心身の成長を支え、さまざまな課題を発見し、その問題を主体的・積極的に工夫し、解決する能力を身に付けている。

Diploma Policy ③

日本の歴史と伝統そして文化に立脚した広い視野を持つと同時に、それは異なる歴史や伝統、文化を持つさまざまな世界を尊重しながら未来を創造していく教育に関心を持つ資質を身に付けている。

Diploma Policy ④

教師としての使命感や責任感を持ち、多様な他者と協働しながら目標に向かい、よりよい社会の実現に寄与することができる。

Diploma Policy ⑤

高い志、公正な態度、広い視野、柔軟な思考等、教師としてふさわしい人格を身に付け、子どもに知育・徳育・体育の指導を適切にバランスよく行うことができる。

Diploma Policy ⑥

【スポーツ健康科学】  
体育やスポーツ、健康に関する科学的理論と実践を融合させ、個々に応じた保健体育の授業や一般人を対象としたスポーツ・健康指導ができる。

赤字:重要科目

## 注目の科目

### スポーツ健康科学演習

教育に関する専門知識、高い技術、指導法などを修得

体力測定・評価、メディカルチェック、応急・救急処置、トレーニングなど実習で身に付けた基礎を学生生活で実践することにより、スポーツ医学分野の理解を深めます。同時に、コミュニケーションスキルも養います。

### 体育実技(柔道)

柔道を正しく理解し、応用する力を身に付ける

日本文化としての柔道を正しく理解して行動するために、柔道の応用的な技術を習得し、「形」および「乱取」を行い、その合理性を体得。体力を養い、他のスポーツにも応用できるバランス感覚や巧緻性なども習得します。

## 最近の主な卒業論文のテーマ

- 小学校体育授業における意欲喚起・指導に関する研究—言葉がけに着目して—
- 大学生陸上競技選手における5000m競走のペース配分と競技結果の関係
- 市民マラソン大会が運動を始めるきっかけ・運動習慣の維持に貢献しているか
- 小学校から中学校への体育実技の「橋渡し」に関する一考察—ベースボール型を中心に—
- バドミントンのスマッシュトレーニングはバレーボールのスパイク速度を向上させるか?
- 高校生と大学生を対象とした形態・身体組成・レジスタンス運動およびジャンプ能力がスイングスピードに及ぼす影響